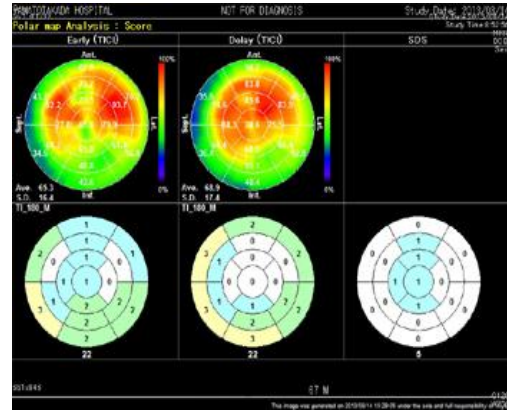
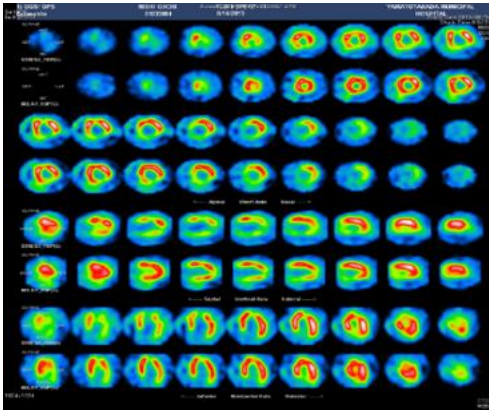


心筋シンチ

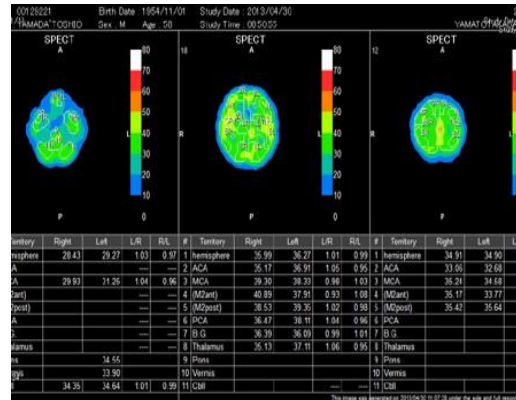
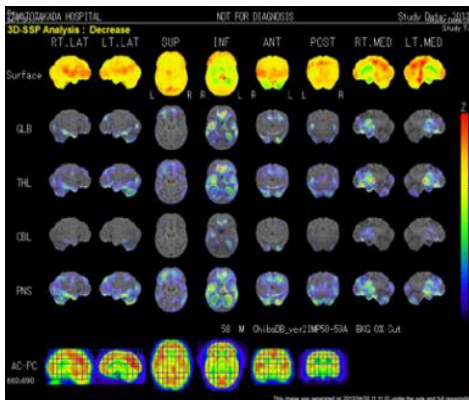


心臓の状態や動きを調べ、狭心症や心筋梗塞、心筋症などの病気の有無やその程度を診断します。

治療計画を立てたり、入院の必要性を判断するのに大切な検査です。

※心臓の筋肉(心筋)に栄養を運ぶ血流の流れを見ます

脳血流シンチ

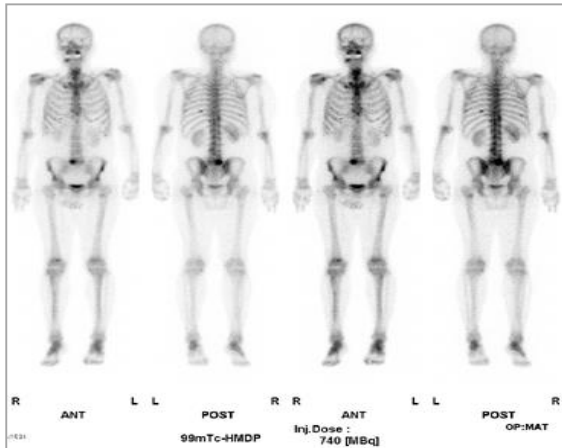


脳は、血流により運ばれたブドウ糖や酸素を使って活動しており、脳が正常に機能するためには、十分な血流が必要です。多くの脳の病気は、血流の異常を伴っています。

脳血流シンチは、脳内に流れ込む血流のわずかな変化を見つける為の検査です。

脳梗塞、てんかん、認知症などの病気の診断に非常に有効です。

骨シンチ



骨シンチは、全身の骨のようすを写真に撮って、ガンの骨転移、外傷等による微小骨折など、X線検査ではわかりにくい様々な骨の状態を詳しく調べることが出来る検査です。治療の前後で調べて治療の効果をみたり、疲労骨折を早期に発見したりするのに用いられます。